

研究課題名「若年健常者症例における歯科処置中の、ミダゾラム投与による浅鎮静が酸素飽和度の低下に及ぼす影響に関する研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

2016年1月1日から2017年6月30日の間に当院の歯科口腔外科に入院して、第3大臼歯（智歯：親知らず）の抜歯術を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

この研究は、歯科処置中、実際に酸素の取り込みが変化しているのか、正確な解析を行う事を目的としています。

対象となった方々の、抜歯術施行中の血圧、心拍数、酸素飽和度（血液の酸素の量を指先で簡単に測定するものです）等をカルテ（診療録）からお名前が分からない形でデータを収集し、100名分を数学的に解析致します。

研究期間は2018年3月31日までを予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、身長、体重、米国麻酔学会術前評価基準、日付、診断名、抜歯部位、ミダゾラム投与量、手術時間、麻酔時間、（入室時、麻酔開始前、酸素飽和度最低時、麻酔終了・退室時のそれぞれの）収縮期血圧、拡張期血圧、心拍数、酸素飽和度等を既に診療の終了したカルテ（診療録）から取り出して使用致します。

以上の試料（資料）並びに情報は、今回の研究に於いて、具体的な酸素飽和度の低下がどの程度生じているのかを正確に検討する為に使用します。

試料（資料）並びに情報は、研究に参加する研究責任者1名（田原春）と分担研究者5名（足立、里元、西川、山本、日比）が参照します。

試料（資料）並びに情報の解析を匿名化して実施する前であれば、研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止致します。研究対象者又はその代理人のお求めは、下記問い合わせ先までご連絡下さい。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65

名古屋大学医学部附属病院麻酔科医局

Tel: 052-744-2340 Fax: 052-744-2342

麻酔科 田原春早織（研究責任者）

外科系集中治療部 足立裕史